

妻和子（旧姓辛島）が本年8月27日に亡くなりました。
大分市の生まれ育ちですが、たまたま滞在していた広島
1・3キロ地点で被爆。大分県庁に勤務。大分被団協の初
代事務局長を務める（数年前に刊行された日本被団協史に
記載されている）。

1959年ウィーン平和友好フェスティバルの日本被団協
代表。また付け加えれば、私の『ヒロシマまでの長い道』
はじめとした全作品の女主人公でもあります。

下は1957年広島での第三回原水禁世界大会演壇でのス
ピーチ。二枚目左は1959年ウィーン・フェスティバル往
路のナホトカ港そばの広場（多数のロシア人の子供たちに
囲まれた大きなもの、掲載用に本人中心に絞る）、右はウイ
ーン・オペラハウス前（中国代表団の越劇の女優および通
訳とともに）、三枚目左は帰路のキエフの公園（同地の女
性たちと）。右は2005年頃鎌倉でのスナップ（葬儀での
遺影に使用）。ご覧下さい。





